

【第10号】

恵那南地区統合中学校 準備委員会だより

発行：令和5年10月23日（月）
発行者：恵那市教育委員会
学校統合準備室 26-2111

https://www.city.ena.lg.jp/soshikiichiran/kyoikuiinkai/kyoikusomuka/4_1/11423.html

★第4回 環境整備・PTA・コミスク部会を開催しました。

日時 令和5年9月28日(木) 午後7時から
場所 上矢作コミュニティセンター 講堂 参加者 19名



(報告)

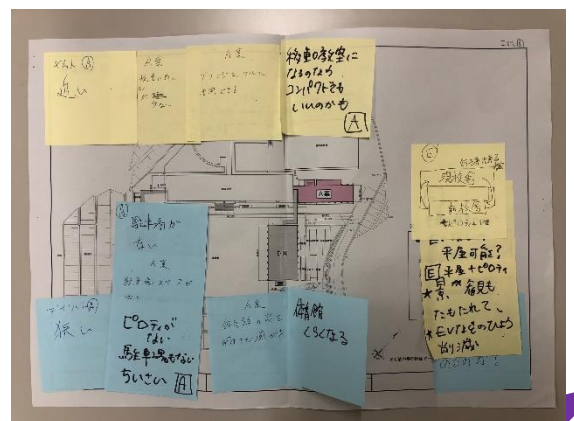
- ・恵那市恵那南地区統合中学校基本構想
- ・会議の公開に関するインターネット配信

(協議)課題No.9「校舎の増築、改修に関すること」について ～アイデア提案をふまえた配置計画案の協議～

前回のアイデア、提案を反映した配置計画案及びバスロータリー候補地を事務局から提示し、3グループに分かれワークショップを行いました。

★こども園グループ★

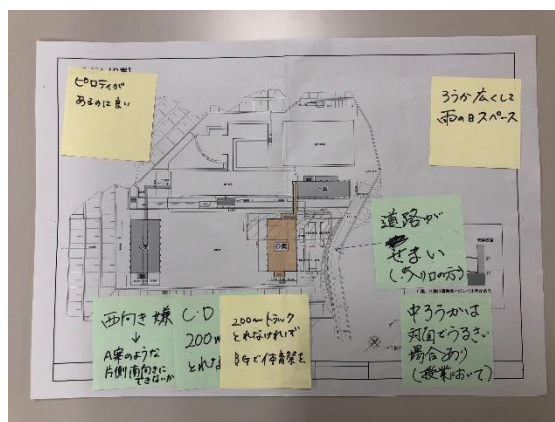
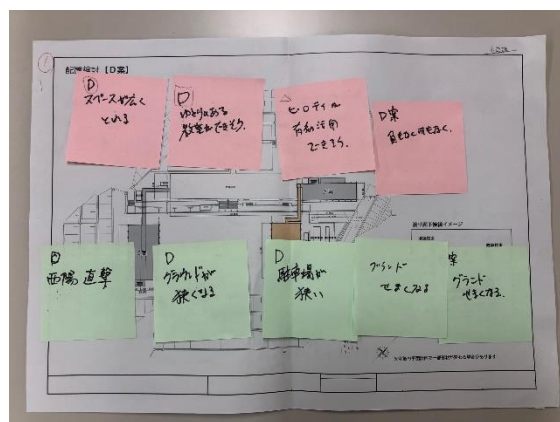
- ・1番はD案。駐車場に最も近い場所。どうしても教室に入りにくいとか、送迎が必要な子が入りやすい立地。どうしてもバスに乗れないとか体のハンデがあるような子にはいい場所。Cと同様にピロティがあるのはいい。西日については夕方だし冷房付けるからいい。
 - ・ただ、子どもたちが何かあった時の逃げ場や、休み時間に使う図書館とかそういうところが遠いというのは、通路がある以上仕方ない。なのでちょっと不便。グラウンドのスペースが必要というのもデメリットとしてある。
 - ・CとDは両方とも渡り廊下の勾配の兼ね合いもあるので、色々移動する時には距離的に不便。
 - ・横に広い感じの増築だったら平屋でも行けるのでは。景観も保たれる。エレベータなどの費用削減ができるのでは。
-
- ・案1では通学に1時間と言われているから現実的ではない。案2は良い感じだが、こども園との兼ね合いでちょっと危ないと思う。



★小学校グループ★

- ・1位としてはD案。メリットは、余裕のある教室ができそう、ピロティの有効活用ができそう。デメリットは、西日が当たる。グラウンドが狭くなる、駐車場が狭くなる。
- E案という形で、グラウンドの真ん中のところ。既存の校舎の対面に対して、2階建てで横に長く作ってもらう。3階にすると本校舎の方の日照とかも問題もあるかもしれないので、2階建てで1階はピロティ。正面玄関も新しい校舎の方にもっていった方がいい。
- ・雨の日とかのお迎えに行った時の動線。坂を上がってきて、体育館の裏を通過して、今のC案のところの横を抜けて、降りて、本校舎と新校舎の間のところ、そこがピロティになっているので、そこで車を止めてもらって、そのままずっと抜けて行って、下に降りてもらうような一方通行を作れば、そこまでの渋滞もないと思う。
- ・グラウンドをだいが使うことになるので、あくまでも下の町民グラウンドを中学校の新しいグラウンドとして使っていく。実際に今、子どもたちの水泳もB&Gで行っている。

・B&Gのグラウンドの一部をバスのロータリーとして整備して、子どもたちには中を歩いて通学してもらう。



★中学校グループ★

- ・グラウンドの方のC、Dという話が多かったが、中廊下、教室が廊下挟んで両側にあると、音漏れの問題がある。
- ・西向き校舎だと西日、東の朝日が入ってくるのが問題。片側廊下の南向き校舎がいい。
- ・200メートルのトラックを作るにはC案側かD案側へ寄せると書いてあったが、1階がピロティならトラックをピロティの中を走らせてもいい。そうすれば南向きに建てても200メートルトラックが作れる。
- ・Dを横向きにするなら、駐輪場も含めたところを考えてもいいと思う。それに伴って、周回道路をやる場合、この下のところ(駐輪場北東側)がちよっと細いので、校舎からB&Gのところまで下ってくる間をどうにか拡張したい。
- ・やっぱりピロティで色々活動ができるので、ピロティがあるのはいい。

・ロータリーは案1と案2両方作ってもらいたい。普段は案1を使用し、雨天時は案2を使用する。

≪その他の意見≫

- ・B&Gのグラウンドは学校のものとして使えないのか。

(次回の会議)

新たな増築候補地(E案)の絵を提示し、増築場所を決めていきます。併せて、スクールバスのことについても検討していきます。